

みどりの地球をみどりのままで、子どもたちへ

vol.297 2月号
2026年2月16日発行

グリーンたいむ



発行:グリーンコープ生活協同組合くまもと
<https://greencoop-kumamoto.jp/>

10/20
(月)

くまもとワーカーズ・コレクティフ連合会で

株式会社ナカシン冷食を視察しました



食卓を彩るお惣菜やお弁当のおかずの大活躍の冷凍食品。グリーンコープでは、安心・安全の原料を利用し、添加物を極力使用しないという姿勢でメーカーに商品を作成してもらっています。冷凍食品やチルド品を製造している「株式会社ナカシン冷食」(鹿児島県いちき串木野市)を訪問しました。

グリーンコープの取り扱い品目は、練り製品、冷凍惣菜、離乳食、冷凍マンゴー・パインなど70点以上と多岐にわたります。特に産直野菜をふんだんに使用した産直野菜 de まるっとキューブ(赤・黄緑・白)は、2024年8月に発売以来、大好評。また、冷凍のマンゴーとパインは、社長のお父様と弟さんがフィリピンへ移住、会社を設立して自社管理農園で減農薬栽培されているなど、他社にない視点でこだわりの商品を開発・販売されています。

当日は製造工程の視察を行い、ほぐれかにつみれとふぞろいの自身魚フライなどの成形・加熱・包装の様子や保管庫などを見学しました。



代表取締役の
中尾好伸さん

昼食交流会では、代表取締役の中尾さん、マーケティング部部長の和田さんから商品について説明があり、「株式会社ナカシン冷食」のグリーンコープ商品で作られたランチをいただきながら、質疑応答が行われました。南の島の完熟マンゴー＆パイン(冷凍・小さめカット)は、一度廃番になった後に組合員の声を受けて復活した商品です。また、南の島の完熟マンゴー＆パインの原料は、マンゴーが78%で砂糖はわずか2.3%。ぜひ、ご利用ください。



山芋と蓮根の
肉だんご(黒酢あん)

「株式会社ナカシン冷食」の商品をアレンジ調理されたランチ

山芋と蓮根の
肉だんごに、卵黄
を添えています。



冷凍白和えは、
かつおパックと
和えてあります。



冷凍白和え
(ひじき)

ちくわにレンジ
でごぼうの甘辛揚げを
入れたもの。右横は
枝豆と蓮根の天ぷら。
2025年7月登場
以来、平均7,300パッ
ク売れる人気商品。



天ぷら
枝豆と蓮根の

蓮根まんじゅう(桜えびの
ゆずあん) 2025年2月新登場
時13,500パックを記録。



南の島の完熟
マンゴー＆パイン
をヨーグルトで
和えたもの。



南の島の
完熟マンゴー＆
パイン(冷凍・
小さめカット)

スさ
てつ
イま
冷
イ
も
づ
い
ク
も



冷凍さつまいもスティック
と黒ゴマをごはんに混ぜて、
さつまいもごはんに。



も
く
じ

1:(株)ナカシン冷食の視察報告 / 2:東・西地域本部のページ / 3:組合員活動報告のページ / 4:福祉活動組合員基金助成申請説明会案内、地域サークル助成団体募集 / 5:家計簿クラブ サークル員大募集!、配送ワーカー募集 / 6:「食育の会わくわく」の子ども料理教室 / 7:わたしとグリーンコープ、こんにちは!ワーカーズです、2027カーボンニュートラル / 8:熊本地震10年後集会について、グリーンコープでんき関連、電話コーナー、リユース・リサイクル状況

グリーンコープ | SDGs

グリーンコープは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



© 2010 くまモン

2025年度 東日本大震災15年後集会報告会に向けた組合員被災地ツアー（宮城・岩手コース）へ参加して

2025年11月21日～23日に視察に行かせていただきました。15年経った今も、震災遺構は当時まま生々しく残されており、復興が進んだ町と遺構が共生していました。

今回の視察では、メーカーや地域の支援者など、さまざまな立場の方にお会いできました。未曾有の大災害を通してグリーンコープが出会い、15年間にわたり支援や交流を続け、そして今回、私はグリーンコープを通して皆さんに出会うことができ、「人と人がつながる」ことを体感することができました。

震災から15年経ち、さまざまな支援が打ち切られていなくな、グリーンコープの寄り添った支援を継続できるように、つながりを大切にしていきたいと思いました。

西地域本部 地域理事長 森田 弓沙



組合員被災地ツアーの訪問地

- ◆山田町 一般社団法人BlessU（ブレスユー）
- ◆大船渡市 NPO法人きょうせい大船渡
- ◆陸前高田市 社会福祉法人燐々会 多機能作業所あすなろホーム
- 一般社団法人スナフキン・アンサンブル
- 東日本大震災津波伝承館 いわてTSUNAMIメモリアル
- エンドーすずり館、大川小学校
- ぐるめ処はんじろう・ゆめハウス
- 株式会社サンスイ
- 亀山さん夫妻のご自宅
- 株式会社高橋徳治商店
- ◆雄勝町
- ◆女川町・蛤浜
- ◆東松島市



BlessU
代表 中居さん
シングルマザーの就労支援をされている。



エンドーすずり館 遠藤さん

すずりを手彫りで掘っている。雄勝窯は有名で1つ12,000円ほどで売られているが、グリーンコープのカタログではなんと3,000円ほどで購入できる！値上げ交渉になかなか応じてくださらないとのこと。



ゆめハウス
海拔20mほどの高台にあったが、2階まで津波が到達した。

いくばい！でい・ふれあい みんなのマルシェ ～南のASOから風を感じて～

2025年12月13日(土)、南阿蘇村の久木野体育館で東地域本部主催のおまつりを開催しました。

師走のお忙しい時期に足をお運びいただきいた皆さま、ありがとうございました！

東地域本部 地域理事長 株元 知子



久木野村学校体
でい・ふれあい
みんなのマルシェ



左から
かなばあちゃん、太田吉浩南阿蘇村長、
小林理事長、元気くん



地区委員もブースで商品アピールのお手伝い！



マツコーズ株式会社



骨ウェーブで骨の健康チェックをする元気くん



味永田パン



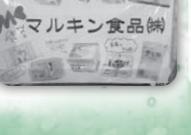
味地の塩社



味山一



味合食品味



味マルキン食品味

地区で推しメーカーの看板を作り、メーカーの皆さんにプレゼント！

「ファイバーリサイクル」で販売できる衣類を募集中！



委員会で「ファイバーリサイクル」について学びました。

「ファイバーリサイクル」は、組合員から寄付していただいた衣類を販売し、パキスタンの子どもたちの教育支援をする取り組みです。しかし、集まった衣類の中には販売できない状態のものが増えていて、処分費用が年間22万円ほどかかっていると、報告がありました。

八代西地区では、「実際に衣類を集めてみよう！」と、地区委員や福祉ワーカーに寄付を募り、点検したところ、状態の良くない子どもも服などが数枚あったそうです。状態の良いもののみ、県南センターで回収してもらいました。

皆さんの善意がきちんと活用できるように、ご協力よろしくお願いします。

西地域本部 福祉委員会

実際にファイバーリサイクルセンターに届いた「販売できないもの」



回収できる衣類については、ホームページで確認を！

回収方法は、2通り

① 自宅にて回収の場合

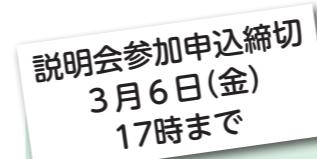
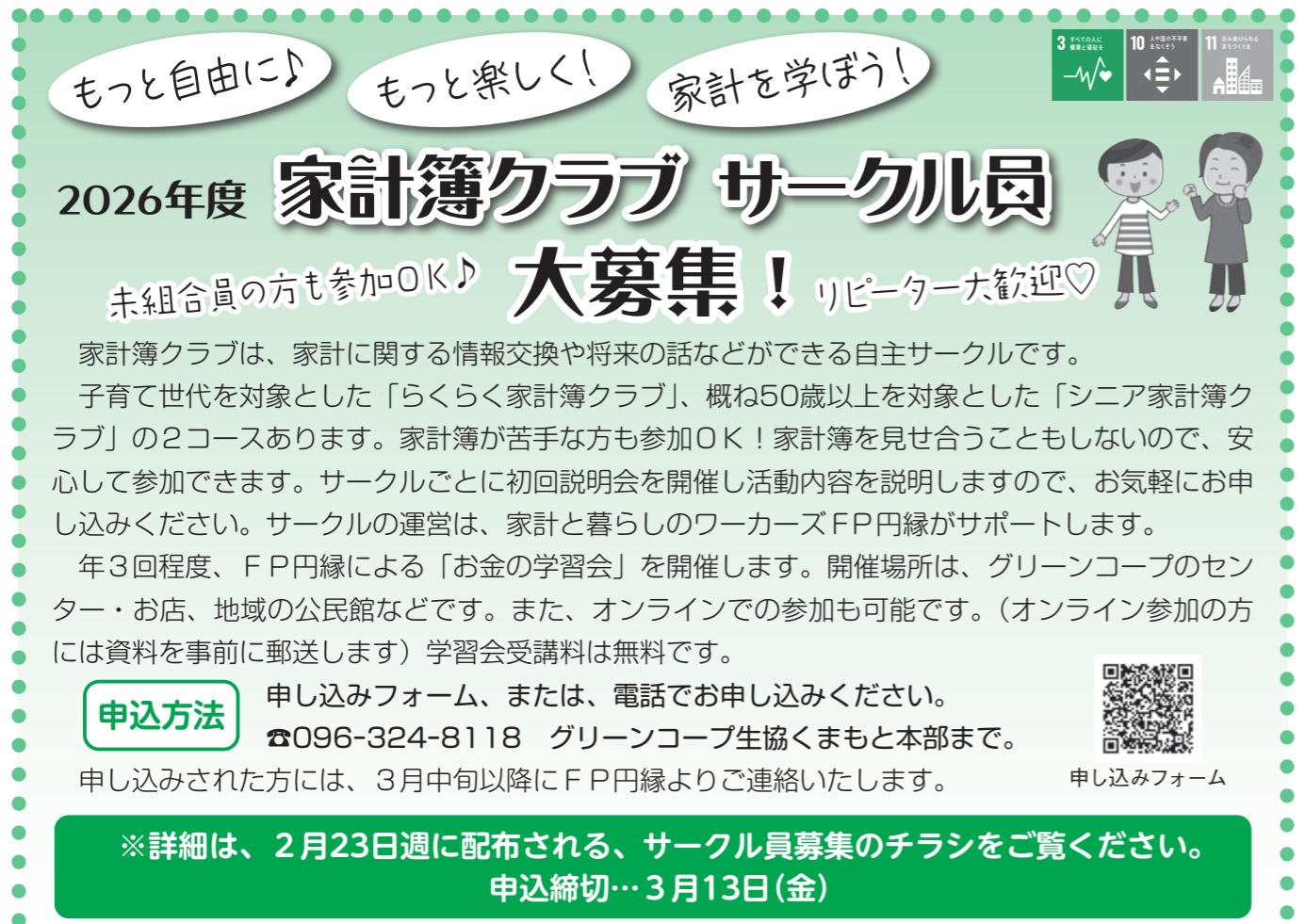
事前に 9988 で専用送り状を注文すると、ヤマト運輸が送り状を持って、自宅に取りに来ます。

② 自分で持ち込む場合

〈回収場所〉

- ・ゆう*あいショップ三里木店
- ・センター、キープ&ショップ
- ・お店（桜木店以外）

回収をお受けできない施設もありますので、事前にお問い合わせください。



一般財団法人グリーンコーポ生協くまもと 福祉活動組合員基金



2026年度 助成申請説明会を開催します

グリーンコープでは、一人ひとりが参加し、みんなで支え合う参加型福祉をすすめていくために、福祉活動組合員基金（100円基金）に取り組んでいます。当基金の、2026年度の助成申請説明会を開催します。申請を予定されている方は、説明会に必ずご参加ください。

※以前助成を受けた組合員個人・団体で、助成から20年以上経過したものについては、新たに申請することができます。

- (助成申請資格)**

 - ◆申請者がグリーンコーポ生協／まもとの組合員で、福祉活動組合員基金を拠出していること。
 - ◆地域における、地域福祉やたすけあいの活動をされている組合員個人、および組合員が主催する、もしくは組合員が多数所属している団体であること。

[助成金額]

 - ◆1回の助成金額の上限は30万円です。
 - ◆1団体への助成金の総額は60万円までで、助成できる回数は4回までです。

[助成審査]

 - ◆福祉活動組合員基金運用委員会において、書類審査および視察面談を行い、助成の可否を決定します。
 - ◆1年以上の活動実績があり、将来的な活動の見通しがあること、審査の参考とさせていただきます。

[参加申込受付]

 - ◆電話で申し込みを受け付けます。

☎ 099-6(324)8143
9時～17時（月～金）

福祉活動組合員基金事務局 北島まで

[助成申請説明会]

日時…3月7日（土）10時30分～
(1時間～1時間半程度)
場所…グリーンコーポ生協／まもと
本部会議室

福祉活動組合員基金と地域サークル助成は、重ねての申し込みはできません

2026年度 地域サークル助成団体募集

地域サークルは、子育てや福祉、環境などのテーマで組合員やその仲間が集い、問題意識を持って活動する自主サークルです。グリーンコープは、地域サークルという「協同の形」を応援します。

- 助成目的**

組合員が自発的に同じ思いを持つ仲間とグループを作り、サークル活動を行うことを推進します。

その活動の目的や内容がグリーンコープ運動の理念に沿うことにより、グリーンコープ運動の広がりを作ります。

地域でのサークル活動とグリーンコープがコミュニケーションをとることで地域にグリーンコープ運動の広がりを作ります。

助成内容・条件

 - * 助成額… 1 サークル3万円
 - * 助成団体数… 20団体 * 助成回数… 1 サークル5回まで。
 - * 助成条件… 活動がグリーンコープ運動の理念と合致すること。
構成メンバーが5人以上で、過半数が組合員であること。代表者および申請者は組合員であること。
 - * 年度終了後に、活動報告書を提出していただきます。

★主意事
申し込みが20団体を超えた場合は新規の方を優先し、残りは抽選とさせていただきます。構成メンバーが他の申請サークルと重複して所属している場合は、助成対象外となります。

助成確定は6月上旬の理事会で、助成金の振り込みは6月中です。



申し込みフォーム



わたしとグリーンコープ

「グリーンコープが取り組む地域福祉について」

私は福祉および生活再生の担当常務として日々地域を回る中で、グリーンコープの地域福祉の取り組みが着実に根づき、確かな広がりを見せていることを実感しています。

安心・安全な商品を届けるだけでなく、組合員同士のたすけあい活動から、高齢者介護、障がい福祉、子育て支援に加え、生活再生事業の取り組みは、困りごとを抱える方の大好きな支えとなっています。

支える側と支えられる側を分けず、誰もが参加できる仕組みがグリーンコープの大きな魅力です。

組合員・ワーカーズ・職員が地域と共に力を合わせる取り組みを、くまもとからさらに発信し、私たちグリーンコープが目指す地域福祉を推し進めていきたいと考えています。

常務理事
松見 隆夫

こんにちは！ワーカーズです

HELLO!

労働協同組合ともにくまもと

長女の出産を機にグリーンコープに加入し、組合員活動、配達センターのワーカーを経て、生活再生相談室の相談員になりました。生活再生では、お金の悩みを抱える相談者に日々向き合っていますが、お金の問題は一部の人には起きることではなく、誰にでも起ります。単に解決できることはばかりではありませんが、専門的な知識や関係機関と連携しながら、問題解決を目指しています。中でもグリーンコープらしい支援として、かさじう基金やフードドライブへの組合員の皆さんのご理解、ご協力は今日を生きることに困っている相談者の大きな助けとなっています。

組合員の皆さんのご協力に感謝しながら、これからも温かい支援を続けていきます。

代表
古津 理恵

2027カーボンニュートラル

20年後の地球が心配です

猛暑を通り越して酷暑だった2025年の夏。平地では普通に35℃超えの毎日でした。私がよく渓流釣りに行く五木・五家荘の山あいでさえ、日中は汗が止まらないほどの暑さでした。

このままでは、気温や水温の上昇と共に、自分の孫世代には九州に住む渓流魚は全滅してしまうんではないかと思われます。

グリーンコープでは、2027年までに事業で排出する温室効果ガスを0にするカーボンニュートラルに取り組んでいることは、組合員の皆さんはご存じのことだと思います。トラックを電気自動車へ変えること、マングローブ植林やドライアイスの削減など、できることをしています。私たち一人ひとりも、今できることに取り組んでいかなければ手遅れになる、そんな危機感を持って小さなことから一緒に行動していきましょう。

2歳になった孫と、近い将来一緒に釣りやキャンプに行きたいな、と思う今日この頃です。

西地域本部 県南センター長 河野 英

ワーカーズ・コレクティブ「食育の会わくわく」による未就学児対象の子ども料理教室

2025年11月29日(土)、嘉島町民会館（上益城郡嘉島町上島）にて、東地域本部 健軍・桜木地区主催の子ども料理教室が開催されましたので、その様子を取材しました。

2家族の未就学児4人を対象にした当日のメニューは「鶏のコロコロ団子」「香り澄まし汁」「キラキラサラダ」「フルーツ寒天」でした。テーマは「乾物」で、材料に、ひじき、寒天、海苔、麩などが豊富に使われていました。

6歳と3歳の女の子2人の保護者の方は開会で、「子どもが『お手伝いをしたい』と言ってくるので、興味があるのかなと思って参加しました。今日はたくさんのワーカーさんに見守られながら教わることができるので、私たち親も安心して見ていいらると思います」と挨拶されました。もう1家族は、5歳と3歳の男の子2人が参加しました。

「食育の会わくわく」からは5人のワーカーが、それぞれの役割を果たしていました。まずは調理台の高さをチェック。参加者4人の身長に合わせて、踏み台を調整しました。そして丁寧な手洗いの補助。デモンストレーション調理の際には、集中力が途切れないよう工夫を凝らしていました。一通りの手順を押さえながら、乾物の種類と戻し方、火加減や包丁の持ち方や正しい扱い方など、とても分かりやすい説明がありました。

いよいよ自分たちで調理する番になると、俄然、子どもたちの目の輝きが変わりました。的確な指導を受けながら、実際に楽しそうな表情でミッションをこなしていく子どもたちでした。

子どもたちが万遍なく調理を経験できるように、「わくわく」のワーカーが絶えず子どもたちに声を掛け、作業を分担していました。

配膳まで済むと、着席して「いただきます」と手を合わせ、食事がスタートしました。それまで見守りに徹していた保護者の方々も途中から加わり、味見程度ですが一緒に食べました。

口々に「おいしい」を連発！どれがおいしかったかと訊くと、それぞれ「サラダ！」「お肉のお団子！」「お汁！」と、お代わりしながら答えていました。

保護者の方が「思った以上に良くできていました。感心しました」「楽しくできていたと思います。おうちでも、もっとたくさんお手伝いしてくれるでしょう」と言わっていましたので、後日きっと、ご家庭で子どもたちのお手伝いのもと、メニューを再現されるだろうなと思いました。

ワーカーズ・コレクティブ「食育の会わくわく」とは…〈代表の井村さん談〉

グリーンコープでは子育て応援の取り組みの一環として、2005年、食育・料理研究家の坂本廣子さんを講師に、各県で子ども料理教室を開催しました。主体となって開催する在は10人で活動しています。キッチンストラクター、保育士、防災士など、子どもたちの生きる力を育み、グリーンコープの未来のファンを増やすことで、自分が資格を取得しています。本物の食材と調理器具を使って五指五感をフルに使い、自分で「できた！」という成功体験をすることで、自分を信じる力（自己肯定感）を育むサポートをしています。最近の活動として、「みんなの居場所プロジェクト会議」で福祉系の子育て支援ワーカーズとの出会いの場があり、赤ちゃんがいる方を対象に「離乳食の料理教室」を開催しています。

会場やメニューに合わせて調理器具や準備する道具が違うため、荷物の運搬や管理が大変ですが、料理教室に参加された皆さんの笑顔と「おいしい」という言葉に、毎回感動しています。1人でも多くの子どもたちに、子ども料理教室を体験していただきたいです。



ありがとうの想いをこめて 熊本地震から共に歩んだ10年

2016年4月14日21時26分、そして2日後の4月16日1時25分。当時、熊本に住んでいた人にとって、一生忘れることができない、熊本地震が発災しました。経験したことがない震度7の揺れ、聞いたことがない音、何が起こっているのか、この先どうなってしまうのかと、さまざまな思いで過ごした夜が思い出されます。

この10年を振り返った時に、たくさんの方に支えられて、助けられて歩んできました。「ありがとうの想いをこめて 熊本地震から共に歩んだ10年」は、これまでの歩みを振り返り、次の一步へ進みだし、ご支援いただいた方々への感謝の気持ちを新たにする集会にしたいと思います。

グリーンコープ生協くまもと主催で、3月24日(火)、くまもと森都心プラザにて、10年後集会「ありがとうの想いをこめて 熊本地震から共に歩んだ10年」を開催します。

- ・熊本地震発生から10年が経過する中で、当時のグリーンコープ共同体、グリーンコープ生協くまもとの地震支援の取り組みを共有する場とし、改めてご支援いただいた皆さんへ感謝の思いを伝える場とします。
- ・被災地の復興の様子や今後の課題についても共有します。
- ・当時を振り返り、防災への意識を高め、継続した支援の必要性を実感してもらうと共に、熊本地震復興支援カンパも呼びかけます。

※当日の様子は取材し、「グリーンたいむ」5月号(vol.300)に掲載します。

グリーンコープでんき お申し込みは♪

グリーンコープ生協
くまもとの状況(1月) グリーン電力出資金 1月27日現在 127,966,000円
「グリーンコープでんき」申込状況 1月27日現在 833件

お気軽に
お電話ください♥
待ってまーす!

もしもし♪ 電話コーナー



お金の問題、相談できます。
生活再生相談室
月～金/8時30分～17時30分(上天草は17時15分)
第1・3土/9時～12時
熊本相談室
☎096-243-2100
八代相談室
☎0965-45-5133
上天草相談室(土曜日は休み)
☎0969-24-8330

生活まるごと
なんでも相談できます。
ふくし情報でんわ
ごようは ふくし
0120-540-294
フリーダイヤル
携帯電話からは
☎096-337-7226
月～金/10時～16時
※祝日は休み

24時間受付・年中無休
**グリーンコープ
葬祭サービス**
0120-222-782
フリーダイヤル
「自然庵」との協働事業です。葬儀だけでなく、相続問題やお墓、供養、法事についての相談なども受け付けています。

畳や襖の張り替え、引っ越しなど、お気軽にお問い合わせください。
**生活情報誌
くらしあップくまもと** ホームページ▲
0120-518-141
フリーダイヤル
月～金/9時～17時30分
窓口: グリーンコープレインボーカンパニー

お詫びと訂正

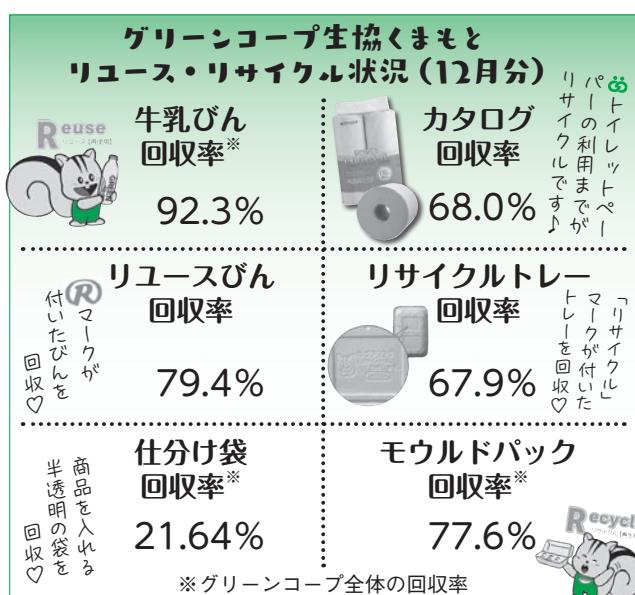
1月号4頁に誤りがありました。宇土地区のグリーンズカフェにおいて、共済学習会講師のお名前は、正しくは御書典子さんでした。お詫びして訂正します。

て楽しんでいる。(上部)
3個の苔玉が完成。毎日眺め
で覆い木綿糸で巻くというものの。2時間近く作業に没頭して、
は、観葉植物の苗の土を水苔
されてはいるが、今回習ったのはさまたなどで
苔玉作りを初体験した。苔玉作りをする
編集者だより

発行 グリーンコープ生活協同組合くまもと

発行責任／理事会
編集／広報室
発行所／〒860-0056
熊本市西区新土河原2丁目1-1
☎ 096-324-8118代
FAX 096-324-8123
印刷所／ホープ印刷㈱

■東地域本部 25,710人
■西地域本部 37,425人
合計 63,135人
(1月26日現在店舗組合員を含む)



グリーンコープ生協くまもとのホームページ (<https://greencoop-kumamoto.jp/>) に最新情報更新中!
ぜひアクセスしてください。携帯電話は、こちらの二次元コードよりアクセスできます。→

